

子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの全額助成制度開始について

3月1日（火）から、以下の年齢に該当する方は、任意接種である子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン（インフルエンザ菌b型・小児用肺炎球菌ワクチン）が無料で接種できるようになります。  
 ※平成24年3月31日まで継続実施します。

◆接種について

○これらの予防接種は、予防接種法に基づかない任意接種です。効果や副反応などを医師とよく相談し、理解したうえで、本人や保護者の意思で接種してください。

○接種により、万が一健康被害が生じた場合は、障害の程度に応じて、「医薬品副作用被害救済制度」などにより一定の給付が受けられる場合があります。

◆接種方法

希望者は、医療機関（接種協力医療機関）に予約して接種してください。

◆表の医療機関以外（県内）で接種する場合

○医療機関に予約してください。  
 ○保健衛生課に電話連絡のうえ、さわやかホール窓口にお越しください。  
 承認証、予診票をお渡しします。

◆持ち物

母子手帳（乳幼児）、健康保険証など氏名、生年月日、住所が確認できるもの。  
 ※平成23年2月28日以前の接種は、助成の対象となりませんので、ご了承ください。

☆☆ 接種協力医療機関 ☆☆

医療機関名	電話番号	子宮頸がん 予防ワクチン	ヒブ ワクチン	小児用肺炎 球菌ワクチン
石井医院	56-2030	○	○	○
いまづ小児科	54-6811	○	○	○
近藤クリニック 真美ヶ丘駅前	55-7222	○	○	△
竹村医院	55-2373	○	○	○
中堀医院	56-2262	○	○	○
南郷恒川診療所	55-1221	○	○	○
真美ヶ丘クリニック	55-7381	○	△	△
山下内科医院	55-8221	○	○	○
国保中央病院	0744 32-8800	○	○	○

※国保中央病院で接種される場合は、予診表を送付しますので保健衛生課に連絡してください。

◆問い合わせ先 保健衛生課  
 保健センター係（さわやかホール内）  
 ☎（55）6887

☆☆ ワクチン表 ☆☆

種類	子宮頸がん予防ワクチン	ヒブワクチン	小児用肺炎球菌ワクチン
対象者	広陵町に住民票があり、下記の条件に該当する方 中学1年生～高校1年生相当年齢の女子 （平成22年度は、平成6年4月2日～平成10年4月1日生まれ） ※現在高校1年生の方が、平成23年3月31日までに1回以上公費で接種された場合は、4月以降も残りの接種回数が助成対象となります。 （対象となる方には、案内を差し上げます。）		
ワクチンについて	子宮頸がんの原因となりやすいヒトパピローマウイルス（HPV）16型と18型の感染を予防するワクチンです。他の型には効果がありません。20歳になったら、合わせて定期的にがん検診も受けましょう。	乳幼児期にヒブや肺炎球菌に感染すると起こすことのある髄膜炎や肺炎、中耳炎などを予防するワクチンです。 7か月未満で接種を開始するのが標準的です。 ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・三種混合ワクチンなど同時接種が可能な場合もあります。	
接種回数	3回 （初回接種→初回接種の1か月後に2回目 →初回接種の6か月後に3回目）	◆開始時期 ・2か月以上7か月未満 = 4回 ・7か月以上12か月未満 = 3回 ・1歳以上5歳未満 = 1回	◆開始時期 ・2か月以上7か月未満 = 4回 ・7か月以上12か月未満 = 3回 ・1歳以上2歳未満 = 2回 ・2歳以上5歳未満 = 1回